

永く愛される

ロングセラー商品づくり

～個々のファンづくりに向けて～

スケジュール

7月23日まで:参加者公募

7月30日:第1回ミーティング

9月:現地個別訪問

11月:第2回ミーティング

1月:第3回ミーティング

2月:成果発表会

3月:第4回ミーティング

*上記スケジュール以外に、希望者は、アドバイザーによる個別アドバイスを受けることができます。ただし、それに係るアドバイザーの報償費・旅費(下記参考金額)の1/3は負担していただくこととなります。

【参考】

報償費：12,000円/時間
旅費：三重県旅費規程による

大量生産、大量販売の時代が終わりを告げようとする、これからの時代においては、売ればよしとする考え方から脱却して、社会に豊かさを取り戻すためのモノづくりが求められています。

従来のように製品の素材や機能だけを訴えるのではなくて、モノづくりやサービスの根底にある「仕事に対する思い」こそが、生活者との信頼関係を構築する原点と捉え、自分たちが信じる「本当の価値あるモノやコト」の評価を得ることが必要です。

使い手と作り手との接点としての展示会を開催し、ここで得られた評価から次の課題を見いだしてさらにステップアップを続けていく手法により、生活者の共感を得る姿勢を大切にしながら、永く愛されるロングセラー商品づくり、そして、個々のファンづくりを目指します。

三重県

雇用経済部地域資源活用課
〒514-8570 津市広明町13番地
TEL059-224-2336

内 容

BtoCにより、「商品」、「人」、「空間」のブラッシュアップを行います。

ブラッシュアップミーティング

- ・参加事業者が一堂に会する勉強会を開催し、顧客が必要とする商品づくり（商品）事業者の想いの整理（人）顧客と対話しやすい展示方法（空間づくり）について、互いの想いや製品を評価しながら切磋琢磨しあうことにより、ブラッシュアップを図ります。

成果発表会（展示会）

- ・参加者の想いが詰まったモノ・サービスが形になってきたところで、首都圏等で実際に消費者に想い等を伝えていただきます。（時期は2月頃を予定しています）
 - ・都会の人がどのような感覚で欲しいものを選択するのかを理解し、そこで得られた顧客の評価から次の課題を見出す、などのブラッシュアップを行います。
 - ・販売の場でなく、消費者からの評価をいただく場とします。
- 成果発表会は、1年間のブラッシュアップの成果を試す場と位置づけておりますので、原則出展をお願いしております。

アドバイザー



川野正彦氏（スタイルジャパン研究所 / プロデューサー）

1992年から生活関連分野のマーケティングプロデューサーとして活動。「生活の視点」を大切に、ジャンルやスタンスにこだわらないブランディングやデザイン活動を行っている。

奈良県や滋賀県（信楽焼）等の地域産業のブランド創りに専門家として関わっている。

小野恵美子氏（EMK デザインスタジオ 主催 / ライフスタイルコーディネーター）

多摩美術大学卒業。都内百貨店リビングフロアコーディネーターを経て、現在EMKデザインスタジオ主催。とりわけ産地産業における生活工芸の啓蒙に深く関わる。

契約企業の商品企画・開発・デザイン・MDP / 店舗スタイリング / ホテルプロモーション企画 / 企業のデザイン・コンサルティング・人材教育 / 産地産業振興プロジェクト産地プロデュース / 等、各分野で活動。



内田鋼一氏

1992年四日市市に築窯。2000年「うつわをみる 暮らしに息づく工芸」展（東京国立近代美術館）など、国内外で多数個展開催。

その作品は国内だけでなく、海外において高い評価を得ており、メディア、デザイナー等の様々な分野で活躍する方々とのネットワークがあり、販路開拓のコーディネート力に高い評価がある。